

FFTAnalysis Tool

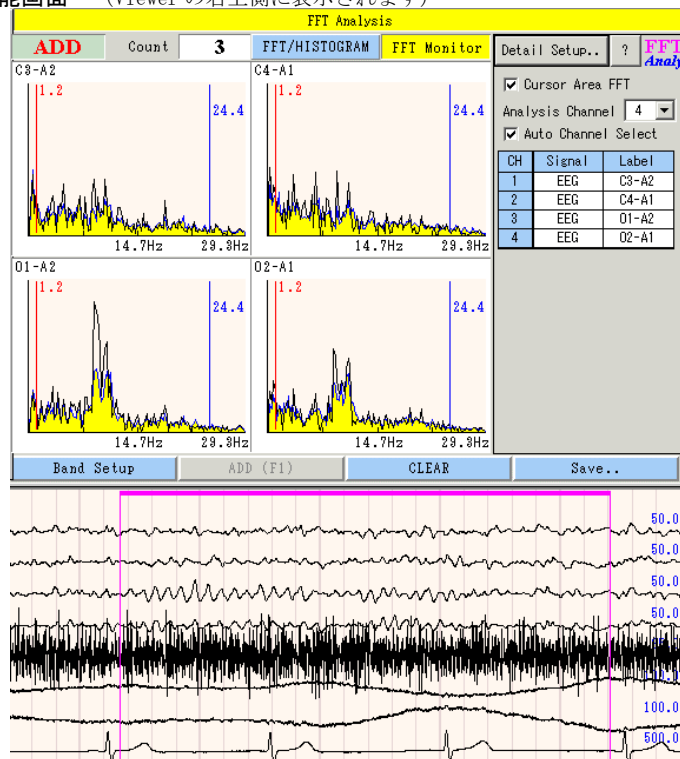


FFT 周波数解析プログラム (FFTAnalysis Tool Program) は、判読リーダー (Bio Signal Viewer, AP Viewer) にアドインして表示されたページ波形の周波数分析を行い、FFT 表示及び帯域ごとの含有率ヒストグラムを表示するオプションプログラムです。また、表示ページだけでなく、ページ内の任意範囲 (FFT 解析ポイント数) を指定することも可能です。FFT 結果を、任意区間で加算し、その結果をテキスト形式で保存することができます。

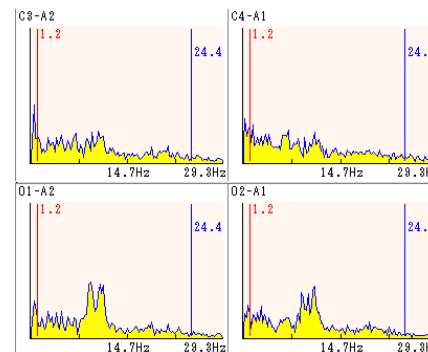
特徴

- Bio Signal Viewer/AP Viewer のオプションソフトとして機能します。
- 最大 8 チャンネルまでの信号の周波数分析が可能です。
- 最大 8 帯域の周波数範囲を指定できます。
- FFT 演算範囲指定を選択できます。
FFT 演算ポイント範囲指定では、マウスで波形表示ページ上で範囲を指定できます。
- FFT 結果を加算することができます。
任意範囲の FFT 結果を加算して、その結果と現在の結果の比較ができます。
- 加算結果の帯域含有率をバーグラフで表示します。
- 前処理として、ローカットフィルターとハイカットフィルターが可能です。
- FFT グラフイメージをメタファイル形式でクリップボードにコピーして他のアプリケーションで利用できます。
- 加算結果の FFT データを CSV 形式で保存することができます。
- 操作ヘルプが充実しています。

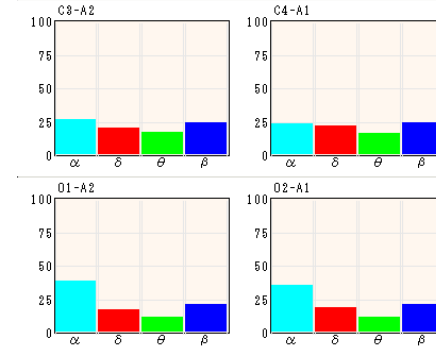
機能画面 (Viewer の右上側に表示されます)



FFT 表示



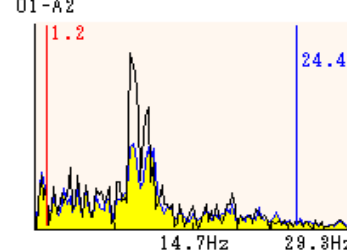
帯域ヒストグラム表示



任意範囲指定が可能



加算結果との重ね合わせ



仕様

- 解析チャンネル数 最大 8 チャンネル
 - 解析周波数帯域数 最大 8 帯域
 - 周波数解析方式 FFT (高速フーリエ変換) 方式
解析ポイント数 128, 256, 512, 1024, 2048, 4096, 8192, 16384
ウィンドウタイプ Rectangle, Hamming, Hanning, Blackman
 - FFT 解析範囲指定 ページ解析、任意範囲 (FFT ポイント幅)
 - FFT 加算機能 可能 (加算領域の保持可能)
 - FFT グラフ表示 加算 FFT、モニタ FFT、重ね表示可能
 - 帯域表示 加算結果の帯域グラフ表示
 - 波形前処理機能 ローカットフィルター、ハイカットフィルター機能
 - ファイル出力 FFT 加算結果の CSV 形式保存
 - イメージ出力 FFT グラフ結果のメタファイル形式でのクリップボードコピー
- このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- ペンティアム 500MHz 以上の DOS/V 機
- メモリ Windows 2000 の場合 メモリ 128MB 以上 (推奨 192MB 以上)
Windows Xp 場合 メモリ 256MB 以上
Windows7,8 場合 メモリ 2GMB 以上
- 空き HD 容量 5GB 以上
- XGA (1024×768) 以上の解像度
- 動作 OS Windows2000, WindowsXp, Windows7, Windows8 (すべて日本語環境)

開発元 (有) のるぷろライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp
〒185-0003 東京都国分寺市戸倉 2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 できるだけメールでお問い合わせください。